

かがやき

中央区教育広報誌 No. 116

ホームページアドレス <http://www.city.chuo.lg.jp/kyouikuinkai/index.html>

新南極観測船「しらせ」を見学しました！

6月2日（火）晴海埠頭において、月島第一小学校、月島第三小学校、豊海小学校の児童たちが新南極観測船「しらせ」（以下、新「しらせ」という）*を見学しました。クイズ形式の話を聞いたり艦内を回ったりと、児童たちは貴重な体験に興奮していました。

※新「しらせ」は、京都府舞鶴市で建造されて母港となる横須賀港に回航する前に、晴海埠頭に寄港し関係者や区内小中学生に特別公開されました。

艦内ではブリッジ、観測隊長室など色々な場所を見学しました



飛行甲板では南極の石や氷を触りました

乗船前に乗組員から「しらせ」についての説明を聞きました

マイスクールスポーツ

「一年を通して体力アップ」

日本橋小学校

本校では室内プールという施設に恵まれ、天候に左右されず、6月から10月までの長い期間、水泳を通して体力作りに力を入れています。学校の特色として、体育科で年間20時間の指導を位置づけています。

今年度は検定項目を見直し、より細かなステップで技能を身に付けることができました。クロールまたは平泳ぎを中心に検定するコース、短距離のタイムや遠泳にも挑戦するコースも工夫しました。水泳の正しいフォームや、持久力が身につくよう、1～4年生は自分のめあてに向かって、5年生は館山臨海、6年生は水泳記録会を目標にして頑張っています。

また4.5月と、11月から3月まではマイスクールスポーツとして「なわとび」にも取り組んでいます。いくつかの技のレベルアップを図り、足腰のばねや体のリズム、敏捷性を高めます。子どもたちは初級から中級、上級までのカードで技の一つひとつクリアしながら、「なわとび達人」を目指します。



「よき伝統を今に、そして未来へ」

月島第二小学校

本校では、全校児童が「なわとび」と「一輪車」に取り組んでいます。それぞれ進級表を持ち、一人一人が指導員を目指し、練習に励んでいます。指導員には「認定証」や「ワッペン」が授与されます。また、それぞれ講師を招いての講習会や、月1回、指導員が中心となり検定を行っています。「なわとび」は30年以上の歴史があり、年1回の「なわとびコンクール」も25年前から地域の方々を招いて行っている伝統的な行事の一つになっています。昨年度は「区民スポーツ大会」にも参加しました。「一輪車」は歴史は新しいですが、運動会では、「風車」や「スピン」、「ハの字走行」など難しい技も披露することができました。これらは、子どもたちの心身の健やかな成長を願うとともに、生涯を通じてスポーツに親しんでいく態度を培っています。今年度は開校100周年のアトラクションとして、それぞれ演技を披露することになっています。本校の伝統として未来へ受け継いでいけるよう、これからも取り組んでいきます。



編集後記

今月号は主に学校の教育活動を紹介しました。学校独自の取り組みでは、生き生きとした子どもたちの様子を垣間見ることができたのではないのでしょうか。区内小・中学校では学校公開しておりますので、ぜひお出かけになってください（時間及び内容は各学校にお問い合わせください）。

中央区教育広報誌「かがやき」では、皆様の声をお待ちしています。
教育委員会事務局庶務課
〒104-8404 中央区築地一・一
☎（3546）5503

教育相談室

お子さん自身が、または、お子さんのことで困ったり悩んだりしていることはありませんか？
臨床心理士が様々な相談に応じています。

【来所相談】 ☎（3545）9200（要予約）
教育相談室で、臨床心理士が直接お話をうかがいます。

【電話相談】 ☎（3545）9203
高校生までのお子さんについての相談に応じます。

※ どちらも相談料は無料です。
区立教育センター 中央区明石町12-1
相談日 毎週月～土曜日



初めての3校合同 セカンドスクール ～自然を思いきり堪能した3日間～

中央区では、柏学園を活用し、「豊かな自然を生かした体験活動や共同活動を通じて、友達を思いやる豊かな心を育むとともに、児童一人ひとりの主体的な学習を一層推進する」ことを目的としたセカンドスクールを実施しています。

平成18年度から全小学校（第4学年対象）で行われており、今年度は6月3日から5日まで、城東小学校・常盤小学校・阪本小学校が初の3校合同セカンドスクールを実施しました。

セカンドスクール前に
リアルタイムの遠隔学習

城東小学校・常盤小学校・阪本小学校はフロンティアスクール指定校であるため、Web会議システム（テレビ会議）を使って事前学習を行いました。Web会議システムとは、インターネットを利用して離れていても学校同士でコミュニケーションできるシステムです。

普段使っている教室で相手の顔を見ながら学校紹介や自己紹介、共同生活への抱負を大いに語りあいました。

貴重な体験を通して

【合同班遊び・スポーツ大会】



子どもたちに一番人気だったのがザリガニ釣りです。さきいかをつけた竿を池に垂らしてじっと座り込んでいました。何十匹もザリガニを釣っていた子は「目の前にえさを垂らす。そしてしばらく待って、糸がピンと張ってきたらそつと上に引っ張るのがコツ!」と教えてくれました。

ラケットベースやキックベースでは、大勢の仲間と声をかけ合いながら和気あいあいとチームプレーに取り組んでいて、まるで同じ学校のお友達のような様子でした。

【ネイチャーゲーム】

ダンゴムシの足の数をご存知ですか？

NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラムの方を講師に、生き物探しのクロスワードパズルを行いました。生き物の探し方を教わった後、リーダーを中心に班ごとに答えを話し合い、本物を探してルーペで観察したり、実際に触れるなどして、子どもたちは自然遊びに夢中になっていました。

途中、ゲームとは直接関係のない植物をみつければ「この木は何

ですか？」とどくだみが生えてたよ!」などと先生や講師に積極的に話しかけ、その情報を友達に伝えるといった光景がしばしば見受けられました。

クロスワードの答えはダンゴムシの足の数。実際に捕まえてきて14本ある足を確かめました。手のひらにダンゴムシを乗せて歩いていた子は「実際に捕まえて、よく見るとおもしろい。もっと色々な虫を捕まえて観察したい。」と話していました。



【カレー作り】



「この班が一番おいしくできるかな。」：お昼は柏学園の方や先生に手伝ってもらいながら合同班ごとに釜戸でカレーを作りました。竹の筒やうちわで空気を送りながら火をおこし、一人が具を入れて一人が混ぜるなど、全員で協力しながら作っていました。けむりで目を押さえ、汗だくになりながら必死に火を調節したり具をかき混ぜる子どもたち。自然の中で行うカレー作りを楽しんでいました。

出来上がったカレーを食べて「レストランで食べるカレーよりもおいしいヨ。」と目を輝かせながら話している子どもの姿が印象的でした。

【3校の感想】

―先生方にとっては、日程調整など大変だった点もあるかと思いますが、子どもたちの様子はいかがでしたか？―

●城東小 子どもたちは、生活を共にすることで新しい友達ができ、楽しい思い出がたくさんできたようです。特にカレー作りやキャンプファイヤーなどの体験活動では、目を輝かせて楽しんでいました。活動の場を柏学園の方々にたくさん提供していただきとても助かりました。

●常盤小 1日目は少々緊張気味の子どもたちでしたが、昼食時から表情がどんどん明るくなるのと同時に、会話ははずむようになり、自分のクラスの一員のように接していました。3日間の柏学園での生活が、子どもたちにとってかけがえのない体験であったことが分かります。「また柏でみんなと生活したい。」―思い出しては口にする言葉です。

●阪本小 プログラムが充実しており、少し大変だったようにも思えましたが、子どもたちにとっては、いつもの環境とは違い、とても楽しい3日間になったようです。特に大好きなザリガニ釣り、自然観察は目を輝かせていました。キャンプファイヤーはとても喜んでおり、夜空に舞い上がる火は、子どもたちにとってすばらしい経験になりました。

来春、中学校一年生になるみなさんへ
中学校自由選択制のご案内

◆対象者◆

中央区内に住所を有し、来春区立中学校に入学する予定の児童

◆選択できる範囲◆

区立中学校4校から選択できます。ただし、選択できる学校は1校のみです。

◆受入れ人数◆

各学校とも、概ね40人

◆抽選◆

受入れ人数を超える申込みがあった場合は、抽選を行うことがあります。当選しなかった方は、通学区域の指定校への入学となります。

◆申込み方法◆

9月下旬に区立小学校を通じて申込書等を配布します。選択を希望する場合は、10月30日（金）までに通学している区立小学校に申込書を提出してください。

区立小学校に就学されていない方には、申込書等を直接ご自宅に郵送します。選択を希望する場合は10月30日（金）までに学務課へ提出してください。

通学区域の指定校に入学する方は、申込み手続きは必要ありません。

◆学校情報の提供◆

学校説明会等を、左表のとおり各中学校で実施します。その他の日でも見学は可能ですので、直接学校にお問合せください。

※問合せ先
学務課学事係

☎（3546）5513

学校説明会等の日程

学 校	学校説明会	学校公開
銀座中学校 ☎(3545)8011	10月24日(土) 午前10時～	10月17日(土) 午前8時50分～午後3時25分
佃中学校 ☎(3531)7214	第1回 9月26日(土) 午前10時～ 第2回 10月17日(土) 午後 2時30分～	10月16日(金) 午前8時45分～午後5時 10月17日(土) 午前8時45分～午後3時
晴海中学校 ☎(3531)6308	第1回 10月 3日(土) 午前10時～ 第2回 10月 9日(金) 午後 3時30分～	10月 9日(金) 午前8時45分～午後3時20分
日本橋中学校 ☎(3851)4074	第1回 9月18日(金) 午後 2時30分～ 第2回 10月16日(金) 午後 2時30分～	10月 8日(木)～14日(水) 午前8時30分～午後3時20分 ※第二回学校公開週間

平成22年度から区立中学校で
使用する教科書が決まりました

平成22年度から区立中学校で使用する教科書が、8月12日の教育委員会において公開の場での審議を経て、左表のとおり決定しました。

教育委員会では、本区の生徒の学習にふさわしい教科書を公正に採択するため、各教育委員自身による調査研究に加え、教科書選定委員会からの答申や、区民の方からいただいた意見等も審議の参考といたしました。

審議の対象となった教科書の見本は、区立教育センター内の教科書センターで閲覧できます。閲覧をご希望の方は、教科書センター（☎3545・9201）にご連絡の上、おこしください。

※問合せ先

指導室教職員係 ☎（3546）5533

中央区立中学校使用教科書（平成22～23年度）

種 目	教 科 書 名	発行者
国 語	国語1,2,3	光村図書出版
書 写	新しい書写一年用,二・三年用	東京書籍
社 会	地理的分野 社会科 中学生の地理 世界のなかの日本 初訂版	帝国書院
	歴史的分野 新編 新しい社会 歴史	東京書籍
	公民的分野 新編 新しい社会 公民	東京書籍
地 図	新編 中学校社会科地図 初訂版	帝国書院
数 学	新編 新しい数学1,2,3	東京書籍
理 科	第一分野 新編 新しい科学 1分野 上・下	東京書籍
	第二分野 新編 新しい科学 2分野 上・下	東京書籍
音 楽	一 般 中学生の音楽 1,2・3 上・下	教育芸術社
	器楽合奏 中学生の器楽	教育芸術社
美 術	美術	日本文芸出版
保 健 体 育	新中学保健体育	学研教育みらい
技 術 家 庭	技術分野 技術・家庭 技術分野	開隆堂出版
	家庭分野 新編 新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍
英 語	NEW CROWN ENGLISH SERIES1,2,3	三省堂

来春、小学校一年生になるみなさんへ
小学校特認校制度のご案内

本区では「特認校制度」を実施しています。この制度により、ご希望であれば通学区域の指定校以外の小学校を選択できます。

ただし、全ての小学校を選択できるのではなく、特認校に指定された学校のみを選択できます。

◆特認校◆

- ・城東小学校
- ・泰明小学校
- ・常盤小学校
- ・日本橋小学校
- ・阪本小学校

◆対象◆

区内在住の平成22年4月に小学校一年生になる児童

◆就学の条件◆

- ・児童の保護者が、就学を希望する特認校の教育方針に賛同すること
- ・児童が、特認校に自力で通学できること

・原則として、児童は特認校に卒業まで通学すること

◆申請手続の方法◆

希望する特認校の学校説明会に必ず参加して、その際に発行され

る「説明会参加済証」と対象者のご家庭に7月末にお送りした「特認校就学申請書」を持参して、区役所6階学務課で申請してください。

◆申請期間◆

平成21年10月1日（木）

～10月30日（金）

◆申請結果の通知◆

11月中旬に申請結果を通知します。

受け入れ人数を超える申請があった場合には抽選を行います。実施日時などは別途対象の方へお知らせします。

◆補欠登録◆

抽選の結果補欠となった場合は、辞退者が生じた時にその登録順位に従い繰上げ当選とします。

補欠登録は12月18日（金）までです。この間に繰上げ当選とならなかった場合は、通学区域の学校に入学することになります。

ただし、この時点でまだ受入れ可能な特認校がある場合は、再度申請することもできます（この場

合も、希望校の説明を受ける必要があります）。

◆特認校選択の注意点◆

・申請書を提出した後の変更はできませんので、慎重に検討し、学校の校風や教育方針を十分理解したうえで申請してください。

・区立小学校では、自転車での通学を禁止しています。お子さんの通学の安全や通学距離等にも配慮しながら保護者の責任で判断してください。

◆学校情報の提供◆

別表のとおり、特認校の各校で学校公開を行っています（公開日以外でも見学は可能ですので各学校にお問合せください）。

このほか、各学校のホームページでも随時情報を発信していますので活用してください。

また、通学区域の学校（指定校）でも学校公開などを行っています。対象者の方にお送りした「中央区立小学校案内」に学校公開日を掲載していますので、教育方針や特色ある教育活動など、入学する前に学校を見る良い機会ですので積極的に参加してください。

◆個別の事情がある方へ◆

兄弟が指定校変更により在学している学校を希望するなどの事情

別表 平成22年度特認校の学校説明会などの日程

平成22年度 特認校	所在地 電話番号	学校説明会開催日程 ※申請される場合はご参加ください。	学校公開の開催日程 (申請期限の10月末までに開催のもの)
城 東 小 学 校	八重洲2-2-2 ☎(3821)0401	9月25日(金)午後3時～	10月4日(日)午前9時～ 運動会 10月22日(木)午前8時半～ 学校公開
泰 明 小 学 校	銀座5-1-13 ☎(3571)1765	第1回 9月14日(月)午前9時～ 第2回 9月24日(木)午後4時半～	9月14日(月)午前8時50分～ 学校公開 10月3日(土)午前8時40分～ 運動会
常 盤 小 学 校	日本橋本石町4-4-26 ☎(3241)1910	10月3日(土)午後1時半～	10月3日(土)午前8時半～ 学校公開
日本橋小学校	日本橋人形町1-1-17 ☎(3668)2361	第1回 9月17日(木)午後3時半～ 第2回 9月18日(金)午後3時半～	9月17日(木)午前10時～ 邦楽鑑賞教室 9月17日(木)・18日(金)午前8時20分～ 授業参観・学校公開
阪 本 小 学 校	日本橋兜町15-18 ☎(3666)0044	第1回 9月17日(木)午前11時～ 第2回 9月26日(土)午後2時～	9月17日(木)・18日(金)・24日(水)～26日(土) 午前8時半～ 授業参観(学校公開週間) 9月26日(土)午前8時半～ 道徳授業地区公開講座

※問合せ先
学務課学事係
☎（3546）5512～5514

がある場合、指定校変更の申請により、特認校制度による申請者より優先して就学できますので、学務課へご相談ください。

※指定校変更の申請受付期間

平成21年10月1日（木）

～10月30日（金）

勉強の秋・食の秋・読書の秋

今回は、3つのカテゴリーに分けて区立幼稚園・小学校・中学校の取り組みを紹介します。

勉強の秋

●有馬小学校

「ほら、見て、見て！」「おおっ、すごい！」—初めて顕微鏡を使っただ子どもたちの授業でのやり取りです。自分で実際に顕微鏡を操作



し、見ることでできた食塩や水中のプランクトンには、本や動画から得られない実感や喜びがあると思います。

理科の学習の楽しさ、そして大切なことは、自らの目や手で直接自然の事象にふれ、疑問や問題を確かめていくところにあります。便利でさまざまな情報が手軽に手に入る今日の生活だからこそ、体験から得られる生きた知識や感動を大切にしていきたいと思いま

す。理科の授業には実験器具をはじめとした数々の準備が必要ですが、昨年度より理科支援員が配置されるようになり、高学年を中心に実験の準備や授業の補佐など、より安全で実り多い授業へのサポート体制も充実してきました。

●中央小学校

中央区では、平成19年度から1、2年生は年間11時間、3年生以上は年間35時間の小学校英語活動が



スタートしました。

本校では「平成20年度文部科学省英語活動拠点校」の指定を受け、1年間取り組んできました。単に英語を「聞く」「話す」ことが目的ではなく、コミュニケーション能力の育成を第一とし、表情やジェスチャーなど様々な方法で気持ちなどを伝えようとすることを大切にしています。好きなものや将来の夢など、子どもたちの生活に関わることを伝え合うことで、相手の話を聞く楽しさに気付きます。

また、外国の行事や習慣を知り体験する活動では、外国語や異文化への関心を深めています。10月には、仮装して校内中の教職員と

食の秋

●京橋朝海幼稚園

本園では、元気なたくましい体をつくる教育の一貫として、食べものへの関心を高めるために、自分たちで育てた野菜を食べる活動、食育カルタをしたり、講師を招いて話を聞いたりするを行っています。

6月4日、虫歯予防デーには、京橋築地小学校の栄養士である原



香織先生に歯を丈夫にする食べ物や歯の磨き方について、手作りのパネルシアターを用いて話をして頂きました。幼児たちは、目を輝かせて話を聞き、うなずいたり、大きな声で答えたりしていました。その日のお弁当では、「トマトが入っている。」「私はほうれんそう。」「と友達との会話も弾んでいました。

保護者の皆様とも連携し、これからも食育を通してたくましい体づくりに努めていきたいと思いま

●宇佐美学園

特色ある食育活動の一つに野菜栽培があります。活動内容として



読書の秋

●有馬幼稚園

子どもたちは、絵本を見ることがやおはなしを聞くことが大好きです。絵本の世界に夢中になると、だんだんと体が前のめりになり、ハラハラしたりほっとしたりするなど、様々な表情を見ることができま



は、4月中旬から1学期終了までの間、児童一人一人が各自のプラントーに野菜の苗を植え、水やり、追肥、観察記録を書くなど、意欲的に活動しています。食の学びは、食に関心をもち、食が好きなようになることから始まります。作物を育てる体験を通して、食の大切さと自然への感謝の気持ちをはぐくむことをねらっています。愛情を込めて育てた野菜の収穫は喜びを与えてくれるとともに児童の心をも豊かにしてくれます。児童と職員が一緒に喜びを分かち合い、自然の恵みに感謝し、収穫した野菜を味わっています。この食育活動を通して、児童が日常の食生活のあり方について考え、見直すことを期待しています。

また、担任だけが読み聞かせをするのではなく、地域の方々による絵本の読み聞かせも続いています。「りぷりんと・中央区・いるかの会」の方々には、平成18年より絵本の読み聞かせを行っていたいただいています。子どもたちは、いるかの会の方々に親しみを感じ、読み聞かせを楽しみにしています。

●銀座中学校

本校では、登校後の15分間を銀座タイムと名づけ、読書習慣の定着を図るための朝読書や基礎・基



英語で対話をする「ハロウィンウィーク」を行います。大人も子どもたちも今からとても楽しみにしています。

本の定着を図るための朝学習の時間として活用しています。国語科であわせて行っている課題図書活動ともあいまって、生徒が一生懸命読書に取り組んでいる姿が見られています。その他にも、どの子も気軽に本を取ることができるよう、各学級に学級文庫を設置しました。また、一年生の授業で、学校図書館指導員の先生に図書室の利用方法を指導していただいたり、三年生のための修学旅行コーナーの設置や、本校や中央区に関連のある作家を掲示したり、図書委員がおすすめ本を紹介するなど、読書への関心を図るための取り組みも行っています。

学校給食レシピ集

子どもたちに人気のメニューでご家庭でもつくりやすいものを紹介します。
 なお、区ホームページにも掲載していますので、あわせてご覧ください。

【人気の給食メニュー】

●いかのケチャップソース

4人分

〈材料〉

いか	240g	a	トマトケチャップ	大さじ1弱
でんぷん(片栗粉)	大さじ3		ウスターソース	小さじ2
揚げ油	適量		さとう	小さじ1
しょうが	少々(みじん切り)		酒	小さじ1/2
にんにく	少々(みじん切り)		水	大さじ1
油	小さじ1/2			

〈作り方〉

- ①いかは食べやすい大きさに切り、でんぷんをつけ、油で揚げる。
- ②油で、しょうが・にんにくを香りが出るまで炒め、調味料(a)を入れる。
- ③②に揚げたいかを入れ、調味料と合わせて仕上げる。

えびや鶏肉などでもおいしく仕上がります。
 ご家庭でお試しください。



【定番の給食メニュー】

●揚げパン(シナモン味)

4人分

〈材料〉

コッペパン	4本
揚げ油	適量
砂糖	小さじ3
シナモン	少々

〈作り方〉

- ①砂糖・シナモンを合わせておく
- ②コッペパンを揚げる
- ③油をよくきってコッペパンに①をつける



教育相談講演会及び個別相談会についてのお知らせ

不登校やその傾向にある子どもたちを支援する事業の一環として、保護者・教員を対象とした講演会及び個別相談会を実施いたします。

日ごろから子どもたちへの教育相談などに携わっている専門家の先生から、子どもたちへの対応についてのお話や、個別相談などができますので、ぜひ参加してみませんか。

【日時】 10月20日(火)
 午後3時より

【場所】 中央区立教育センター
 5階第5研修室

【講師】 臨床心理士

【内容】 講演「不登校児童・生徒の心情や行動の理解」
 ・個別相談会

【申込】 10月初旬に各小中学校より「お知らせ」を配付します。参加希望の方は申込書を担任の先生にご提出ください。

「知的財産(IP)」てなんだろう？ 親子で学ぶIPカルチャー教室が開催されました

7月25日の土曜日に、教育センターで国際知的財産保護フォーラム(IIPPF)と日本弁理士会との協力による「出張! IPカルチャー教室 ～親子で学ぼう! 知的財産」が開催され、26組56人の親子が参加しました。

前半は、弁理士の方から、発明家たちがどのような発想で発明してきたか、ものづくりの技術の進歩や発明・工夫を促進させるためには知的財産の保護が不可欠であり、模倣品・海賊版等による知的財産権侵害がどれだけ悪影響を及ぼすかについて講義がありました。

「野球観戦中に、右手にポップコーンを、左手に飲み物を持っていた場合、あなたならどうやってポップコーンを食べますか?」という問いかけに対し、実際にその状態になって打開策を見つけるというクイズ形式の内容に、子どもたちは懸命に考えていました。



後半は、市販の卓上回転台をヒントに、親子でビーズと厚紙を使って回転板のしかけを想像しながら工作を行い、発明・工夫は答えがひとつではないことを学びました。

教室終了後、子どもたちからは「作ることは楽しいから、また家で作ってみたい。」「何度も失敗したけれど、失敗覚悟でチャレンジし、少しずつ工夫をしていけばいい物が作れることを体験できました。」と、また保護者の方からは「普段、子どもと物を作る機会がないので、一緒になって工作ができてよかったです。」「回転板の工作は出来そうで出来ないの、小さな発想を形にすることは大変だと思いました。」「普段の生活の中で、不便だから諦めるのではなく、不便だからこそこどうすればいいかと考えることが大切だと実感しました。」との感想の声がありました。



講師の方に伺いました!



「発明することは難しい。」と思っている方が多いと思いますが、実はとても身近なことで、決して難しいことはありません。人々の生活を大きく変えることができる発明は、自分自身が感じる生活の不便を少し変えるだけでできます。

小さなことでも新しい物を作ることは素晴らしいことです。今回創作体験を通じて感じた自分の作品を大切に思う心や他人のアイデアを尊重する気持ちを忘れず、さらにいい物を作ってほしいと思います。

適応教室をご存知ですか

適応教室「わくわく21」は、不登校やその傾向にある子どもたちのためにある教室です。ここでは、心のふれあいや新たな活力を見いだせるよう、学習のほか、一人ひとりの興味・関心に応じたパソコンや英会話、スポーツ、調理実習などの活動を行っています。通室に関するご相談は左記までお願いします。

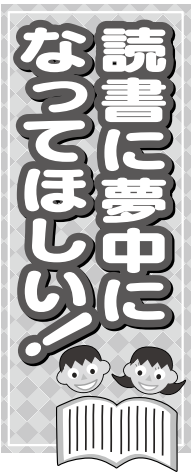
【対象】 区立小・中学校に在籍、または区内在住の不登校及びその傾向にある小・中学生

【活動日】 毎週月曜日から金曜日
 午前9時～午後5時

【場所】 教育センター4階

※問合せ先

教育センター内「わくわく21」
 ☎ (3545) 1021



10月27日の「文字・活字文化の日」から11月9日まででは読書週間です。今年は「思わず夢中になりました」を標語に掲げています。子どもたちが好きな本を見つけ、夢中になって読書を楽しんでほしいと願っています。

中央区立図書館では、ブックリスト「このほんしってる」の発行や親子で楽しむ絵本講演会の開催を予定しています。また、今年で100周年を迎える日本橋図書館では、特別講演会やお母さんのための絵本講座を開催します。詳しくは「区のおしらせ」や図書館ホームページに掲載しますのでご覧ください。

●親子で楽しむ絵本講演会
【日時】10月12月開催予定
【場所】中央区立図書館3館
【内容】絵本作家などを講師に迎え、絵本の楽しさや、読書への親しみを深めます。

●日本橋図書館特別講演会

- ①「江戸時代の日本橋界隈」
竹内 誠 氏
(江戸東京博物館館長)
【日時】10月10日(土) 午後2時
【場所】日本橋図書館6階ホール
【定員】70名
②「いのちのおくりもの」予定
細谷 亮太 氏
(聖路加国際病院副院長)
【日時】11月7日(土) 午後2時
【場所】日本橋図書館6階ホール
【定員】70名
*「いのち」をテーマに読み聞かせや展示会などを開催予定です。

●お母さんのための絵本講座

- 【日時】10月13日(火)・20日(火)
午前10時～11時30分
【場所】日本橋図書館6階ホール
【対象】3歳前後の幼児と保護者
【定員】15組(事前申込制)
【内容】親子と一緒に絵本やパネルシアター、わらべうたを楽しみ、その体験を通じて読書への理解を深めます。

※問合せ先

京橋図書館 ☎(3543) 9025
日本橋図書館 ☎(3669) 3798
月島図書館 ☎(3532) 4391



中央区地域家庭教育推進協議会では、地域全体で家庭教育を支援する目的で、PTAや地域の子育て支援団体と共催し、様々な機会を活用して家庭教育学習会を実施していただけるよう、企画・運営に対する助言をしたり、経費等を負担しています。

また、子育てに関する学習会、父親の家庭教育参加や子育てへの理解促進のための交流会などの企画を募集していますので、お問合せください。

なお、様々な学習会・研修会等については「区のおしらせ中央」や学校等を通じて配布する「家庭教育学習会のおしらせ」をご覧の上、ぜひ足をお運びください。子育てまっ最中の方はもちろん、地域での子育てに関心のある方の参加をお待ちしています。

※問合せ先

中央区地域家庭教育推進協議会
(事務局 文化・生涯学習課内)
☎(3546) 5526

教育委員 きちんと見守ることが、大人の務め

【第2回】教育委員 鈴木ゆかさん

鈴木さんが考える「教育」について、
また、保護者へのメッセージを伺いました。

母として、相撲部屋のおかみさんとして

教育委員になって、1年5カ月が過ぎました。教育委員への要請をいただいたときは、小さな相撲部屋ですから何かと忙しいこともあって一度はお断りしたのですが、母としての子育てや相撲部屋のおかみさんとしての若い力士との生活がいかにせよと思ひ、お引き受けすることにしました。プロの教育者の方や行政の教育担当者の方から勉強させていただいているうちに、あっという間に1年が過ぎたという感じです。

相撲部屋のおかみさんというと、力士たちの面倒を24時間見なくては行けない重労働というイメージのようですが、私は慣れてしまったせいか、そんなに大変だとは思っていないです。それに、力士を指導し、行動させるのは親方の仕事。親方は厳しいけれど、私はあまり注意しません。親方がビシッと叱る分、私は見守るという形です。意識的に「アメとムチ」のアメ役になろうというのではなく、叱られている力士を見ているとかわいそうで、自然とそうになってしまうんですね。

「子どもは親の鏡」を実感

部屋ができてから今まで、いろいろな子ども弟子たちと出会いました。挨拶もできない子や登校拒否の子、黙っていなかった子もいました。そのたびに、「私たちでは無理だったんだ。」と落胆すると同時に、基本的な教育はやはり親の務めだと再認識しました。

一方、ご両親の教育が素晴らしいと思わせる子どももいます。内モンゴルから来ている蒼国来(そうこくらい)がその1人。彼は13歳で親元を離れ、中国で寄宿生活をした後、19歳のとき力士として日本にやってきました。彼は、あいさつも片付けも、自分の身の回りのこともきちんとこなすし、他人を思いやる

気持ちにあふれています。おかあさんはどのような教育をしたのか興味を抱き、彼に聞いたことがありました。すると、「おかあさんはいつもここにいるから、あなたは行ってらっしゃい。」と言うだけとのこと。実にシンプルですね。もしかしたら「しつけ」とは、たった一言の「親の愛」なのかもしれません。



＜プロフィール＞
平成20年4月1日、教育委員に就任。2児の母として、荒汐部屋(中央区浜町:荒汐部屋公式サイトhttp://www.arashio.net/)のおかみさんとして多忙な日々を送る。地方場所で開催ができたときは、部屋の力士たちとともにカラオケやゲームセンター、映画、ボウリングなどを楽しむ。

子どもはいろいろな人に見守られている

子育ての一番大切なときに荒汐部屋を開いたので、子どものことを十分にあげられなかったと申し訳ない気持ちがある反面、「母親にべったり」よりは、多くの大人に触れられてよかったと思っています。わが家には私の母がいたし、力士たちは皆お兄ちゃんのように可愛がってくれました。

私自身も大家族で育ち、祖母や叔父、叔母など皆に育てられました。すぐに注意されるので「常に見られている」と感じていましたし、「人が困っていたら手を差し伸べる」ということも、ごく当たり前のこととして教わりました。当時は窮屈な感じもしましたが、今では「見て見ぬ振り」という育てられ方ではなくてありがたいと思っています。

親になると我が子が「勉強ができない。」「言うことを聞かない。」などと悩みは尽きませんね。でも、大人がバタバタすると子どもは余計混乱してしまうもの。堂々と構えて子どもたちを見守ろうではありませんか。私は、昨日のことや明日のことはあまり考えずに「今日を一生懸命に生きよう」という性格です。なぜなら平成15年に部屋を作ったときに、あまり先のことを心配してもしょうがない、とわかりましたから(笑)。

教育委員会の動き

第5回定例会(平成21年5月13日開催)(報告事項)

- ◆相田みつを美術館長への感謝状の贈呈
- ◆小学校改築計画策定調査報告書
- ◆小学校改築準備協議会の開催
- ◆平成21年度在籍児童・生徒・園児数及び学級数
- ◆区立学校における事故発生状況
- ◆平成21年度区立学校・幼稚園周年行事
- ◆平成21年度全国学力・学習状況調査
- ◆平成20年度区立小中学校における不登校・いじめの状況
- ◆平成20年度区立中学校卒業生の進路状況
- ◆平成21年度区立図書館図書特別整理の実施に伴う臨時休館
- ◆平成21年度区立図書館における図書等のリサイクルの実施
- ◆意見・要望

第6回定例会(平成21年6月10日開催)(報告事項)

- ◆中央区教育振興基本計画検討委員会の設置
- ◆新型インフルエンザの感染拡大に伴う修学旅行及び海外体験学習等の中止
- ◆子ども図書館の実施
- ◆月島図書館の改修工事に伴う業務内容の変更
- ◆第21回「区民スポーツの日」の実施
- ◆意見・要望

第7回定例会(平成21年7月8日開催)(報告事項)

- ◆平成21年第二回区議会定例会(6月議会)における一般質問
- ◆特認校の指定の一部解除
- ◆平成20年度児童・生徒の学力向上を図るための調査結果(中央区分)

- ◆東京都における学校非公式サイト等の監視の実施
- ◆意見・要望

第8回定例会(平成21年8月12日開催)(審議事項)

- ◆中央区立中学校において平成22年度に使用する教科書の採択(可決した議案)
- ◆中央区立小学校において平成22年度に使用する教科書の採択
- ◆中央区立小・中学校特別支援学級において平成22年度に使用する教科書の採択(報告事項)
- ◆特認校制度アンケート回答結果
- ◆第30回「中央区子どもフェスティバル」の開催
- ◆意見・要望

学習会・研修会等の日程

日 時	共催団体・テーマ	会場・対象	問合せ・申込み
9月26日(土) 10:30～12:00	どんぐりのおはなし会 「おはなし会と懇談会」 【当日会場にお越しください】	日本橋図書館 ホール 小学生の親子を中心にどなたでも	中央区地域家庭教育推進協議会 (文化・生涯学習課) 電話:3546-5526
9月26日(土)・ 10月24日(土) 9:00～13:30	東京魚市場卸協同組合 「親子魚河岸教室～親子で学ぶ魚の捌き方とおいしい食べ方～」 【先着順】32名 材料費1,000円	築地市場内(見学) 築地社会教育会館(実習) 小学3年生以上の親子 (中学生は生徒のみでも可)	東京魚市場卸協同組合 (広報文化課) 電話:3547-8908 Eメール: kohobunka@touoroshi.or.jp